

令和7年度 公社情報共有システム（ASP）実施概要

横浜市建築保全公社では、令和4年度より「情報共有システム（ASP）」の利用を試行していましたが、更なる業務効率化、生産性の向上を目指し、発注者指定型を導入します。

【対象工事】

◇発注者指定型 予定価格5,000万円以上の建築工事

※施工期間1か月未満、その他ASPの活用が非効率と判断する場合は除く

◇受注者希望型 発注者指定型以外の工事

【成績評定】

ASP利用の場合 加点: +1点(発注者指定型、受注者希望型とも)

ASP未利用の場合 減点: -1点(発注者指定型のみ)

※工事請負会社の責によらない場合は、減点対象から除く

【費用負担】

発注者指定型は、設計時に積上げ計上し、受注者希望型は最終契約変更時に対応します。

【運用開始時期】

令和7年4月単価を使用して発注する工事

<参考>

- ① 公益財団法人横浜市建築保全公社**情報共有システム実施要領**

<https://www.y-hozen.or.jp/hozenmanage/wp-content/uploads/2025/04/ed4f9e3a66d694c3ddadcc7190ef477b.pdf>

- ② 横浜市役所の HP の次の URL で操作動画が公開されていますので参考にしてください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/zaisei/kokyo/kaikaku/asp.html>

- ③ 情報共有システム提供者機能要件工事 Rev.5.6 対応状況一覧表（国土交通省の HP）

<https://www.cals-ed.go.jp/mg/wp-content/uploads/soukatsuichiran5-6C.pdf>

- ④ 国土交通省の情報提供 URL

https://www.cals-ed.go.jp/jouhoukyouyuu_taiou/

- ⑤ 当会社での過去3年間の試行結果（次頁に記載）

公益財団法人横浜市建築保全公社発注工事における ASP の試行結果

情報共有システム提供者機能要件 工事 Rev.5.6 対応状況一覧表抜粋 <国土交通省 HP より>		「情報共有システム提供者機能要件(業務 Rev1.6)対応状況(個票)」より転載 <国土交通省 HP より>		当公社試行での 実施工事数		
				R4 年度	R5 年度	R6 年度
No	企業名	サービスの名称	各社 URL			
1	株式会社アイサス	information bridge	https://www.i-sus.com	0	0	0
2	株式会社建設システム	RevSIGN	https://www.kentem.jp/product-service/revsign/	0	0	0
2-2	株式会社建設システム		https://www.kentem.jp/product-service/revsign/	0	0	0
3	川田テクノシステム株式会社	Basepage	https://www.kentem.jp/product-service/revsign/	0	0	0
4	株式会社建設総合サービス	電納エスパー	https://www.wingbeat.net/asper	3	4	2
5	株式会社現場サポート	現場クラウド One	https://www.genbasupport.com	5	15	86
6	株式会社トインクス	工事監理官	https://service.toinx.co.jp/index/cals-ec https://www.neo-calsec.com/portal/tohoku/thr.html	0	0	0
7	日本電気株式会社	工事監理官	https://sun.calsasp.jp/portal/calsasp/	1	0	0
8	株式会社ビーイング	ビーイング コラボレーション	https://www.beingcorp.co.jp/product/info-share/		3	7
9	株式会社コルク	KOLC+(コルクプラス)	https://kolcx.com/	0	0	0
10	株式会社 EARTHRAIN	Smart Construction Groupware	https://jp.smartconstruction.com/smart-construction-groupware	0	0	0